

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2003-122358 (P2003-122358A)  
 【公開日】平成 15 年 4 月 25 日 (2003.4.25)  
 【出願番号】特願 2001-314598 (P2001-314598)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 1 0 H 1/00

A 6 3 F 13/00

A 6 3 F 13/12

【F I】

G 1 0 H 1/00 1 0 2 Z

A 6 3 F 13/00 E

A 6 3 F 13/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 8 日 (2004.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一つの B G M を構成する相互に音楽的同期がとれた複数のデータストリームの各々について、楽曲進行タイミングを捕捉し、再生出力される B G M を変更するイベントの発生を検出すると、小節の区切り若しくはリズムの区切りで、前記複数のデータストリームの中から当該イベントに対応したデータストリームの組み合わせを選択して B G M を再生出力する、B G M 出力方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の B G M 出力方法であって、キャラクタの動きに対応して、テンポ、調、コード、リズムパターンのうち少なくとも何れか一つが変更されるように前記データストリームの組み合わせを選択する、B G M 出力方法。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の B G M 出力方法であって、前記データストリームは M I D I メッセージである、B G M 出力方法。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のうち何れか 1 項に記載の B G M 出力方法であって、前記小節の区切り若しくは前記リズムの区切りで、振動装置を駆動するための波形データを変更する、B G M 出力方法。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のうち何れか 1 項に記載の B G M 出力方法を、コンピュータシステムに実行させるためのプログラム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 7】

請求項 5 に記載のプログラムを実装し、前記 B G M を生成する B G M 生成手段を備えた B G M 生成装置。

【請求項 8】

クライアント装置からの要求に应答して、請求項 5 に記載のプログラムを、オープンネットワークを介してオンデマンド配信するネットワークサーバ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するため、本発明の音響信号出力方法では、一つの B G M を構成する相互に音楽的同期がとれた複数のデータストリームの各々について、楽曲進行タイミングを捕捉し、再生出力される B G M を変更するイベントの発生を検出すると、小節の区切り若しくはリズムの区切りで、前記複数のデータストリームの中から当該イベントに対応したデータストリームの組み合わせを選択して B G M を再生出力する。かかる方法により、音楽的に適切なタイミングで音響信号を変更することができる。